

# ■ 5 疾病における課題と主な取組及び指標の見直し

現行計画（2018）				新計画（2024）（案）			
疾病	課題	主な取組（施策）	指標	疾病	課題	主な取組（施策）	指標
がん	○医療需要が増加する中においても、がん予防、がん診療、在宅療養支援などの切れ目のない医療を提供するため、在宅医療提供体制の強化や医療機能の分化及び医療連携体制の充実が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医などの普及啓発</li> <li>・かかりつけ医認知症対応力向上研修</li> <li>・認知症サポート医養成研修</li> <li>・高齢者等の在宅医療ネットワーク推進事業</li> <li>・医療機能分化に係る情報提供</li> <li>・地域連携クリティカルパスの推進</li> <li>・在宅歯科医療連携に関する相談窓口の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年健康相談を受ける市民の割合</li> <li>・かかりつけ医を持つ市民の割合</li> </ul>	がん	○医療需要が増加する中においても、がん予防・ <u>早期発見</u> 、がん診療、在宅療養支援などの切れ目のない医療を提供するため、 <u>生活習慣の改善やがん検診の受診率の向上</u> 、医療機能の分化及び医療連携体制の充実や <u>在宅医療提供体制の強化</u> が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【<u>共通の取組</u>】</li> <li>・かかりつけ医などの普及啓発</li> <li>・<u>地域共生医療の推進</u></li> <li>・医療機能分化に係る情報提供</li> <li>・在宅歯科医療連携に関する相談窓口の推進</li> <li>・<u>医療に関する効果的な情報発信</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【<u>中間アウトカム</u>】</li> <li>・かかりつけ医をもつ市民の割合</li> <li>・<u>がん検診受診率</u></li> <li>【<u>分野アウトカム</u>】</li> <li>・<u>がんの年齢調整死亡率</u></li> </ul>
脳卒中・心血管疾患	○健康診断を受けている市民の割合が減少していることから、市民の健康力・予防力の向上に係る普及啓発が必要です。 ○医療需要が増加する中においても、切れ目のない医療を提供するため、在宅医療体制の強化や医療機能の分化及び医療連携体制の充実が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療情報ポータルサイトの構築</li> <li>・かかりつけ医などと連携した普及啓発</li> </ul>		脳卒中・心血管疾患	○ <u>生活習慣病の発症・重症化の予防に向け</u> 、市民の健康力・予防力の向上に係る普及啓発が必要です。 ○医療需要が増加する中においても、切れ目のない医療を提供するため、 <u>発症直後の救急搬送体制の拡充</u> や医療機能の分化、医療連携体制の充実及び <u>在宅医療体制の強化</u> が必要です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>【4 疾病（がん・脳卒中・心筋梗塞等・糖尿病）に関する取組】</li> <li>・生活習慣の改善に係る各種取組</li> <li>・各種検診の普及啓発</li> <li>【精神疾患に関する取組】</li> <li>・かかりつけ医認知症対応力向上研修</li> <li>・認知症サポート医養成研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【<u>中間アウトカム</u>】</li> <li>・かかりつけ医をもつ市民の割合</li> <li>・<u>特定健診の受診率</u></li> <li>【<u>分野アウトカム</u>】</li> <li>・<u>脳卒中の年齢調整死亡率</u></li> <li>・<u>心血管疾患の年齢調整死亡率</u></li> </ul>
糖尿病	○健康診断を受けている市民の割合が減少していることから、市民の健康力・予防力の向上に係る普及啓発が必要です。 ○医療需要が増加する中においても、切れ目のない医療を提供するため、在宅医療体制の強化や医療機能の分化及び医療連携体制の充実が必要です。			糖尿病	○ <u>生活習慣病の発症・重症化の予防に向け</u> 、市民の健康力・予防力の向上に係る普及啓発が必要です。 ○医療需要が増加する中においても、切れ目のない医療を提供するため、医療機能の分化、医療連携体制の充実及び <u>在宅医療体制の強化</u> が必要です。		<ul style="list-style-type: none"> <li>【<u>中間アウトカム</u>】</li> <li>・かかりつけ医をもつ市民の割合</li> <li>・<u>特定健診の受診率</u></li> <li>【<u>分野アウトカム</u>】</li> <li>・<u>糖尿病の年齢調整死亡率</u></li> </ul>
精神疾患	○認知症などの医療需要の増加に対応するため、在宅医療提供体制の強化や精神科医療機関、その他の医療機関、地域援助事業者、行政などとの重層的な連携による支援体制の構築が必要です。 ○多様な精神疾患等ごとに病院、診療所、訪問看護ステーション等の機能分化・連携を推進することが必要です。			精神疾患	○多様な精神疾患や <u>必要な医療機能</u> ごとに病院、診療所、訪問看護ステーション等の機能分化・連携を推進することが必要です。 ○認知症などの医療需要の増加に対応し、 <u>精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムを構築するため</u> 、在宅医療提供体制の強化や精神科医療機関・その他の医療機関・地域援助事業者・行政などとの重層的かつ <u>適切な役割分担に基づく</u> 連携による支援体制の構築が必要です。		<ul style="list-style-type: none"> <li>【<u>中間アウトカム</u>】</li> <li>・かかりつけ医をもつ市民の割合</li> <li>・<u>認知症の相談窓口を知っている高齢者の割合</u></li> </ul>